

# 主要品目解説

## 殺虫剤／樹幹注入剤

ジノテフラン液剤

# ウッドスター<sup>®</sup>

有効成分：ジノテフラン……………8.0%

農林水産省登録 第 23624 号

性状：淡黄色澄明水溶性液体

毒性：普通物

(毒劇物に該当しないものを指していう通称)

有効年限：3年

包装：450 ml × 2



ウッドスター<sup>®</sup>は、サンケイ化学㈱の登録商標です。

### 特長

#### ○優れた注入性

本剤は、極めて少ない注入量で処理時の注入性を向上することにより、注入作業を時間短縮、大掛かりな散布器具や注入容器も不要で、省力化にお役立ていただけます。

#### ○樹木への負担が小さい

極めて少ない注入量で、樹体への影響を最小限にとどめます。これまで評価した樹木で、薬害が観察された事例はありません。

#### ○安全性

薬液の飛散・環境流出が少ない樹幹注入剤です。有効成分ジノテフランは、人畜・魚類・鳥類に対して毒性の低い成分です。

#### ○効果が長期持続

本剤は、処理適期の1回処理で対象害虫の当年発生を抑えます。少ない注入量でも薬液が樹体内に行きわたり効果を発揮します。

#### ○広い殺虫スペクトル

本剤を各種害虫発生前～発生初期に樹幹注入することにより、速やかに有効成分ジノテフランが葉部へ行き渡り、公園、街路樹等の食葉性・吸汁性の主要害虫を中心に優れた殺虫効果が得られます。

### 適用病害虫名および使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の総使用回数
さくら	アメリカシロヒトリ モンクローシャチホコ	胸高直径 6cm～10cm：8～12ml 10cm～20cm：12～24ml 20cm～30cm：24～36ml 30cm～40cm：36～48ml 40cm～50cm：48～60ml 50cm～60cm：60～72ml 以降、直径が10cm増す毎に12mlを追加する	幼虫発生前～発生初期 但し 新葉展開後	3回 以内	樹幹 注入	5回以内
やぶつばき	チャドクガ	注入部直径 6cm～10cm：2ml 10cm～20cm：2～12ml 20cm～30cm：12～18ml 30cm～40cm：18～24ml 40cm～50cm：24～30ml 50cm～60cm：30～36ml 以降、直径が10cm増す毎に6mlを追加する	幼虫発生前～発生初期			
プラタナス	プラタナスグンバイ	胸高直径 6cm～10cm：2ml 10cm～20cm：2～12ml 20cm～30cm：12～18ml 30cm～40cm：18～24ml 40cm～50cm：24～30ml 50cm～60cm：30～36ml 以降、直径が10cm増す毎に6mlを追加する	新葉展開後			

## 使用上の注意事項

- 他剤との混用はさけてください。
- 樹幹の胸高直径または注入部直径が適用表に記載のない小径木や樹勢の弱った木、空洞や腐朽がある木、極端な老齡木には使用をさけてください。
- 薬剤注入孔は、ドリル等を用いて注入部位に斜め下方向に45度の角度で開けてください。
- 対象木が二股以上に分かれている場合は薬剤が問題なく分散する様にそれぞれを1本の木と見なして所定量を注入してください。
- さくらに使用する場合に以下の内容に注意してください。
  - ①薬剤の注入部位は主幹部の地上高50～100cm程度を標準としてください。
  - ②直径5～10mm、深さ6～7cmの注入孔を開け、専用注入器を用いて1孔当たり4mlを注入する。但し、注入孔直径10mm未満で使用する場合は、必ず専用の注入補助器を注入孔に挿入して使用してください。
  - ③小径木に使用する場合は、専用の注入補助器を挿入し使用、若しくは所定量を2孔以上に分散させてください。
  - ④落花直後や展葉初期には薬剤が分散しにくいので、落花終了後の新葉が十分に展開した後に注入してください。
  - ⑤アメリカシロヒトリ、モンクロシャチホコの幼虫発生前に注入することをおすすめします。
  - ⑥花、葉、果実は食用に供しないでください。
- やぶつばきに使用する場合は、以下の内容に注意してください。
  - ①薬剤の注入部位は主幹部の地上高10～30cm程度を標準としてください。
  - ②直径5～7mm、深さ6～7cmの注入孔を開け、専用注入器を用いて1孔当たり2mlを注入してください。但し、注入孔直径7mm未満で使用する場合は、必ず専用の注入補助器を注入孔に挿入し使用してください。
  - ③小径木に使用する場合は、専用の注入補助器を挿入し使用、若しくは所定量を2孔以上に分散させてください。
  - ④チャドクガの幼虫発生前に注入することをおすすめします。
  - ⑤種子は食用に供しないでください。
- プラタナスに使用する場合は、以下の内容に注意してください。
  - ①薬剤の注入部位は主幹部の地上高50～100cm程度を標準としてください。
  - ②直径5～7mm、深さ6～7cmの注入孔を開け、専用注入器を用いて1孔当たり2mlを注入する。但し、注入孔直径7mm未満で使用する場合は、必ず専用の注入補助器を注入孔に挿入して使用してください。
  - ③小径木に使用する場合は、専用の注入補助器を挿入し使用、若しくは所定量を2孔以上に分散させてください。
  - ④落葉期や整枝剪定後の展葉初期には薬液が分散しにくいので、新葉展開後に注入してください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
  - ・開花期はミツバチ等に影響を及ぼすおそれがあるので、落花終了後に使用してください。
  - ・関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用にかかる情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 本剤は自動車、壁等の塗装面、大理石や御影石等に薬剤が付着すると変色するおそれがあるので、こぼさないように注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は林業関係機関、林業技術者等の指導を受けてください。

## 安全使用上の注意事項

- 街路、公園等で使用する場合は、使用中及び使用後（少なくとも使用当日）に小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく涼涼で子供の手の届かない場所に密封して保管してください。